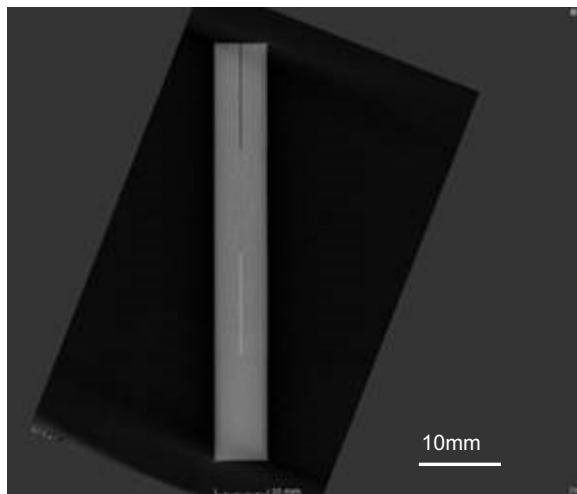
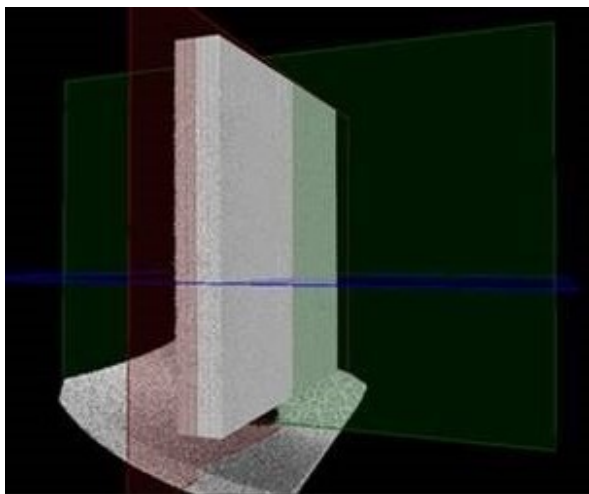


X線CTスキャン非破壊検査サービス

X線CTスキャンにより製品・サンプル内部の非破壊観察・検査を行います

X線CTスキャン装置による非破壊検査の特徴



CFRP中の人工欠陥の撮影

- 貴重な物品の内部を非破壊で検査
- 製品全体を素早く検査可能
- 欠陥形状が3D形状で解析可能
- CADデータとの比較が容易

X線CTスキャン対応可能範囲

X線源出力	20kV	～	450kV
焦点寸法	最小0.2 μm	～	最小30 μm
検出器解像度	1000 × 1000	～	4096 × 4096
	画素		画素
試験体架台 (最大サンプル)	0.7mm ×	～	φ500mm ×
	10mm		高さ 1,000mm
搭載重量	1kg	～	50kg

* 高精度3次元形状計測(ATOS)も保有していますので、ATOSで計測した3D外形寸法計測結果に基づき、X線CTスキャンで計測した形状を補正することも可能です。

金属・非金属材料によるX線の透過力

管電圧が高くなるにつれ、波長の短いX線になるので透過能力が大きくなります。X線の透過量は密度と厚さに依存するので材料に応じた最適な出力を選択する必要があります。

(参考値)

管電圧/ 透過(mm)	銅	鉄	アルミニウム	マグネシウム	プラスチック
130kV	10	15	75	130	75
225kV	25	30	100	170	100
320kV	30	35	110	195	110
450kV	40	45	130	205	130